



MINEMAWARI NEWS

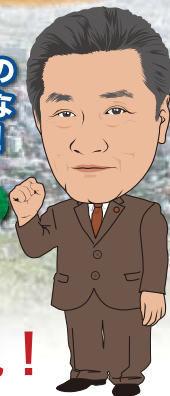
のり まさ

みねまわり紀昌 市政だより

市民が主役の
安心・安全な
まちづくり!

札幌市議会議員

【発行者】札幌市議会民主党・市民連合 新年号 2016年1月1日発行



札幌市の魅力を創造し、誰もが 誇りを持ちながら輝けるまちの実現!

今後、札幌市はこれまで経験したことのない人口減少、更には公共・民間施設、ライフラインなどの改修の時期を迎えます。しかし、景気低迷により税収の伸びも早々に期待できず、財政状況は一層厳しくなることが予測されます。

こうした中で札幌市は2013年10月に、向こう10年間の新たなまちづくりの指針となる「札幌市まちづくり戦略ビジョン」を策定し取り組みを進めてきました。昨年5月に引き継いだ秋元市政のもとで、この戦略ビジョンを



実現するため、2015年から2019年までの5年間中期計画となる「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2015」が策定されました。

この計画の重点施策として「雇用を生み出す強い街」「女性が輝き子どもたちが健やかに育つ街」「いつまでも安心して暮らせる街」「魅力と活力に」あふれた暮らしやすい街」の4つの札幌の未来を掲げています。

豊平区では、区内にある札幌ドームなどの大規模スポーツ施設が、今後冬期アジア大会、ラグビーワールドカップ、更に冬季オリンピック・パラリンピックの主会場地となることが予想されます。この事を見据えこのプランの中でも、地域の機運の醸成と活性化を図るために、来豊者(来訪者)に対して地域・企業・商店街等と連携して行う「おもてなし特区」事業が盛り込まれています。スポーツを通じた様々な取り組みによって札幌・豊平が元気になるよう全力で取り組んでまいります。